



いきいき健康づくり教育講座受講者募集

〒すこやか未来課健康増進係
(保健センター内) ☎ 63-1133

医療・福祉に関する最新情報や健康づくりに役立つ情報を、専門職の先生が分かりやすく教えてくれます。5回以上受講した人には、講座修了証を発行します。

- 日時 9月29日～11月24日(11月3日(祝)を除く毎週火曜)午後1時30分～2時30分(第1・8回は午後2時40分まで)※今年度から火曜開催になりました。
- 場所 医師会館 会議室(宮内1092-18)
- テーマ 医療と福祉
- 対象 市内に住む人
- 参加人数 1講座：先着40人
- 申込締切 各講座の1週間前
- 申込方法 電話するか来庁して申し込み(予約制)※希望講座だけの受講もできます。※状況によっては実施期間中でも中止することがあります。
- 参加費 無料



●講習日程表

	開講日	講習内容	講師(敬称略)
第1回 開講式	9月29日	嘔むことは生きること ～感染症予防について～	深浦武志 (ふかうら歯科医院 院長)
第2回	10月6日	正しい手洗いと消毒の方法	竹下祐介 (荒尾中央病院薬剤師)
第3回	10月13日	知っておきたい 身近な皮膚病	新森大祐 (市民病院皮膚科部長)
第4回	10月20日	はじめての成年後見制度	野尻大輔 (市権利擁護推進センター・市社協成年後見センターセンター長)
第5回	10月27日	人生会議しませんか	谷口由美 (市民病院緩和ケア認定看護師)
第6回	11月10日	誤嚥性肺炎について	前田恵美・中川英紀 (新生翠病院言語聴覚士)
第7回	11月17日	①検体検査について ～臨床検査技師とは!? 血液・尿で分かること～ ②細胞診のはなし	①高野愛 ②安田由記 (市民病院臨床検査技師)
第8回 閉講式	11月24日	コロナ禍における 整形外科医の役割	上杉勇貴 (上杉整形外科院長)

9月10日(木)～16日(水)は自殺予防週間 私たちにできる4つのポイント

〒福祉課福祉係 ☎ 63-1406

1気づき

心の悩みを抱えている人が発する周りへのサインになるべく早く気づき、耳を傾けてください。

【こころのサイン】

- ①気分が沈む ②自分を責める ③何にも興味がわかない ④仕事の能率低下 ⑤決断できない ⑥不眠が続く ⑦原因不明の身体不調 ⑧酒の量が増す ⑨自殺を口にする ⑩自殺未遂に及ぶ

2傾聴

悩みを話してくれたら、本人の気持ちを尊重し、できる限り傾聴してください。

3つなぎ

本人の気持ちを理解してくれる人に協力を求め、早めに専門の相談機関につなげてください。

4見守り

温かく寄り添いながら見守り、体や心の負担が減るようにできるだけ協力してください。

【専門の相談機関】

- 熊本いのちの電話 ☎ 096-353-4343
- 熊本こころの電話 ☎ 096-285-6688
- 県精神保健福祉センター ☎ 096-386-1166

患者さんや家族の皆さんへ 選定療養費に関する重要なお知らせ

国の主導により「医療機関の機能分担」が推進される中、2020年度の診療報酬改定により、200床以上の地域医療支援病院は、紹介状のない患者さんから通常の医療費とは別に選定療養費を徴収することが義務付けられました。市民病院を受診するときは、かかりつけ医からの紹介状を持参していただくよう皆様のご理解とご協力をお願いします。

初診時選定療養費(改定)

対象者

初診時にほかの医療機関からの診療情報提供書(紹介状)を持たずに受診した人

選定療養費

2020年7月31日まで

1,650円(税込)



2020年8月1日から

5,500円(税込)

再診時選定療養費(新設)

対象者

市民病院の治療で病状が安定した患者さんで、かかりつけ医などへ診療情報提供書による紹介をされたが、自身の判断で引き続き市民病院を受診する人

選定療養費

2020年7月31日まで なし



2020年8月1日から

2,750円(税込)

市民病院と地域医療機関との連携

市民病院では、荒尾市をはじめとした地域の急性期医療を担う「地域医療支援病院」として、地域の「かかりつけ医」と連携し、かかりつけ医では対応が困難な検査・治療や手術が必要な患者さんの受け入れを行っており、市民病院とかかりつけ医の役割分担を進めています。

